

# 2013年3月期 第3四半期 決算説明資料

日本光電工業株式会社

銘柄コード:6849

2013年2月5日

*Fighting Disease with Electronics*

# 1) 決算概要

(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2012/3 第3四半期 累計	2013/3 第3四半期 累計	増減率
売上高	82,846	90,902	9.7
国内売上高	67,467	74,900	11.0
海外売上高	15,379	16,002	4.0
営業利益	6,683	7,923	18.6
経常利益	6,328	8,543	35.0
四半期純利益	3,575	5,157	44.3

← 円換算目減り: 約△3億円(△2%)

平均レート	(2011/12)	(2012/12)
1ドル	79円	80円
1ユーロ	111円	102円

## 2) 決算のポイント

### 売上高：前年同期比 9.7%増

- ・国内：病院市場を中心に全般的に好調に推移し、全ての商品群で伸長。
- ・海外：米州、アジア州が二桁増と好調。欧州は財政不安の影響に加え、円高の影響により減収。

### 営業利益：前年同期比 18.6%増

- ・増収に伴い二桁増益。

### 経常利益：前年同期比 35.0%増

- ・円安により、為替差益245百万円を計上。

# 3)トピックス

## 第3四半期の主な新商品

### 生体情報モニタ



カラー画面付き送信機  
「ZS-630P」  
防水機能を搭載した手の  
ひらサイズ。心電図・呼吸・  
SpO<sub>2</sub>値を測定。

### 血球計数器



全自動血球計数器  
「MEK-6500」  
白血球3分類を含む19項目  
を迅速に検査。  
診療所を中心に販売強化。

## 販売・サービス体制を強化したインドが好調



- ・2011年3月に日本光電インディアを設立。代理店網を順次拡大。
- ・当第3四半期は生体情報モニタ、血球計数器を中心に好調に推移し、売上が1.8倍に拡大。

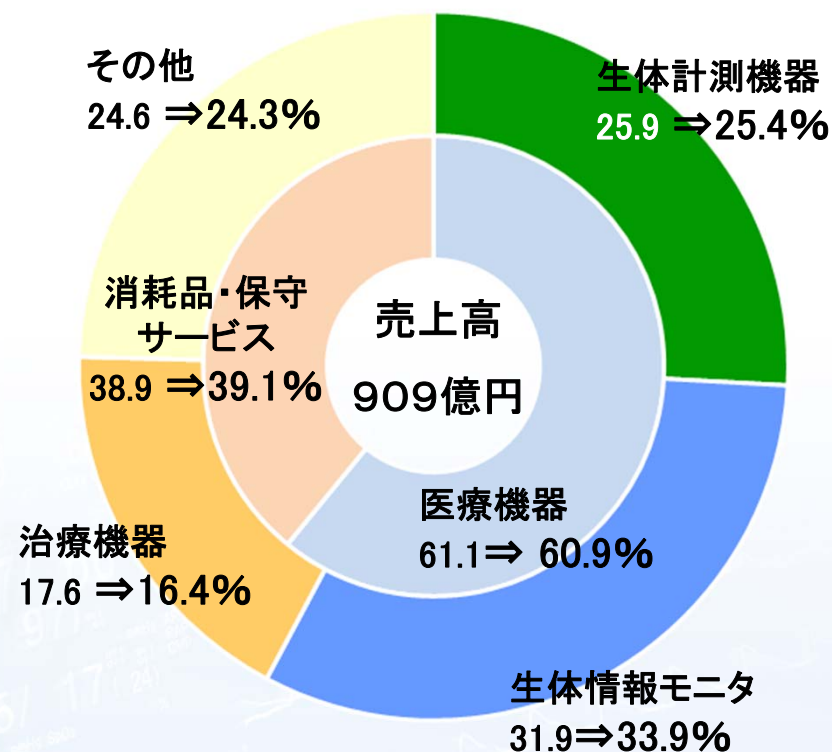
# 4) 商品群別売上高

(単位:百万円)

	2012/3 第3四半期 累計	2013/3 第3四半期 累計	増減率
生体計測機器	21,435	23,082	7.7
生体情報モニタ	26,448	30,789	16.4
治療機器	14,595	14,945	2.4
その他	20,367	22,083	8.4
売上高合計	82,846	90,902	9.7
(ご参考)			
消耗品・保守サービス	32,200	35,528	10.3

## 商品群別売上構成比

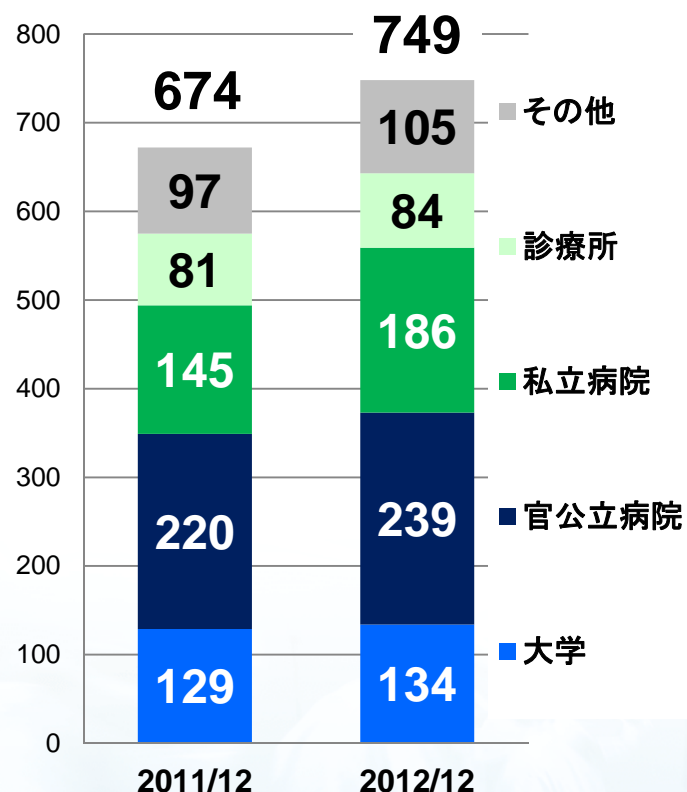
(2011/12⇒2012/12)





# 5) 国内売上高

(億円) 【市場別売上高】



【商品群別売上高】

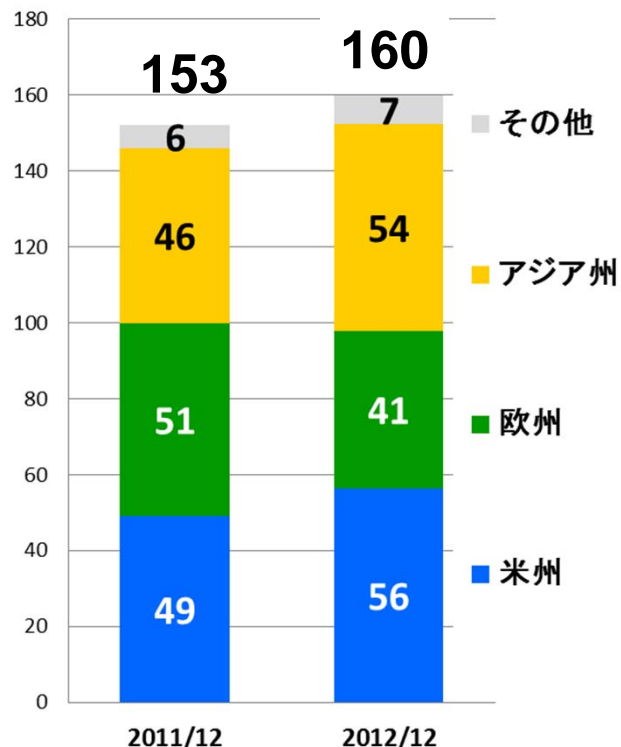
(単位: 百万円)

	2012/3 第3四半期 累計	2013/3 第3四半期 累計	増減率
生体計測機器	17,250	18,884	9.5
生体情報モニタ	19,408	22,951	18.3
治療機器	12,699	13,267	4.5
その他	18,109	19,797	9.3
<b>売上高合計</b>	<b>67,467</b>	<b>74,900</b>	<b>11.0</b>

- 【市場別】 私立病院を中心に病院市場が好調に推移。その他市場ではAEDの売上が伸長。
- 【商品群別】 生体計測機器: 脳神経系群や心電計群、心臓カテーテル検査装置の売上が大幅に伸長。  
 生体情報モニタ: ベッドサイドモニタや臨床情報システムを中心に売上が大きく伸びます。  
 治療機器: 公定価格改定の影響等によりペースメーカー、ICDは前年同期実績を下回ったものの、  
 新商品3機種投入効果もありAEDの売上が大幅に伸長。  
 その他: 新商品投入効果もあり、血球計数器が好調。

# 6) 海外売上高

(億円) 【地域別売上高】



【商品群別売上高】

(単位: 百万円)

	2012/3 第3四半期 累計	2013/3 第3四半期 累計	増減率
生体計測機器	4,185	4,198	0.3
生体情報モニタ	7,039	7,838	11.3
治療機器	1,895	1,678	△ 11.5
その他	2,258	2,286	1.3
<b>売上高合計</b>	<b>15,379</b>	<b>16,002</b>	<b>4.0</b>

円換算目減り: 約△3億円 (△2%)

- 【地域別】 米州: 米国が好調に推移。中南米は前年同期実績を下回る。  
 欧州: 財政不安の影響、円高による為替換算上の目減りのため低調に推移。  
 アジア州: 中国、インド、東南アジアで大きく売上を伸ばす。中近東は低調。
- 【商品群別】 生体計測機器: アジア州は好調に推移したものの、欧州が低調。  
 生体情報モニタ: 米州、アジア州が大幅に伸長。  
 治療機器: 全ての州で医科向け除細動器が低調に推移。  
 その他: アジア州で血球計数器の売上が大幅に伸長したものの、欧州で現地仕入品が減少。

# 7) 減価償却費と研究開発費

(単位:百万円)

	2012/3 第3四半期 累計	2013/3 第3四半期 累計	増減額	2012/3 実績	2013/3 予想	
					期初	11月2日 修正
減価償却費	2,041	2,032	△ 8	2,849	3,200	3,200
研究開発費	4,111	4,570	458	5,583	5,800	6,100

## 【2013/3下期計画】

主な設備投資:新製品の「型」投資、計測器・治具、販促用製品、  
工場生産設備(4億円)、ERPシステム増強(2億円)



# 8) 通期業績見通し

(単位:百万円)

	2012/3 前期実績	2013/3 予想		増減率 (%)
		期初	11月2日修正	
売上高	120,718	130,000	130,000	7.7
国内売上高	99,706	105,000	106,500	6.8
海外売上高	21,011	25,000	23,500	11.8
営業利益	12,027	13,000	13,000	8.1
経常利益	12,193	13,000	13,000	6.6
当期純利益	7,621	7,900	7,900	3.7

海外売上高比率                      17.4%                      19.2%                      18.1%

平均レート

1ドル	79円	80円	79円
1ユーロ	110円	100円	100円

※ 2月5日時点では、第4四半期以降の為替レートは88円/米ドル、113円/ユーロ、  
通期の為替レートは82円/米ドル、105円/ユーロの見通しです。

# [参考]商品群別売上高見通し

(単位:百万円)

	2012/3 前期実績	2013/3 予想		増減率 (%)
		期初	11月2日修正	
生体計測機器	30,676	32,650	32,500	5.9
生体情報モニタ	39,352	43,550	45,200	14.9
治療機器	20,288	21,550	20,950	3.3
その他	30,400	32,250	31,350	3.1
売上高合計	120,718	130,000	130,000	7.7

(ご参考)

消耗品・保守サービス	44,525	47,550	47,650	7.0
------------	--------	--------	--------	-----

この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

**【担当部署】** 経営企画室

**【連絡先】** TEL03-5996-8003